

大阪ヒートアイランド対策技術コンソーシアム



大阪ヒートアイランド対策技術コンソーシアムでは、ヒートアイランド対策技術の開発・普及について、産学官民が連携・協力した取組みを進めています。

大阪HITEC 会員のメリット

- 会員企業、学識経験者、行政との交流・情報交換
- 最新の技術動向や海外での取組みに関する情報収集



大阪ヒートアイランド対策技術コンソーシアムの活動

産学官民の情報交換

- ・セミナーや講演会の開催
- ・会員の技術紹介
- ・大阪のヒートアイランド対策計画への提言



活動のPR

- ・ホームページ
- ・リーフレット
- ・ニュースレター



ヒートアイランド現象の緩和※に寄与

※クールスポットの創出など



ヒートアイランド対策技術の整理・リストアップ



ヒートアイランド対策技術の効果検証

ヒートアイランド対策技術の認証

効果ある技術を認証することで技術力を持つ企業を支援
【対象となる技術】

- (1) 屋根用高日射反射率塗料
- (2) 高日射反射率舗装（車道除く）
- (3) 高日射反射率防水シート
- (4) 高日射反射率屋根材（瓦、化粧スレート、金属など）
- (5) 保水性舗装ブロック
- (6) 外断熱仕様（屋根面）
- (7) 外断熱仕様（外壁面）
- (8) 再帰性高日射反射率外壁材
- (9) 再帰性高日射反射率窓フィルム
- (10) 屋根用高日射反射率フィルム



法人会員



株式会社いけうち
関西電力株式会社
株式会社大高商会
美濃焼クールアイランドタイル振興会

株式会社エスシーエイエヌ
太陽エコブロック株式会社
大日化成株式会社

大阪ガス株式会社
ダイキン工業株式会社
東洋紡せんい株式会社

（五十音順、以上10法人）

本コンソーシアムは「TEAM EXPO 2025」プログラム／共創チャレンジに登録されています!!
また、2025年日本国際博覧会の「会場整備参加」と「運営参加」の協賛に取組みました!!

事務局：地方独立行政法人 大阪府立環境農林水産総合研究所内
TEL：072-979-7062
E-mail：hitec@knsk-osaka.jp
大阪HITEC：<http://www.osakahitec.com/>
共創チャレンジ：<https://team.expo2025.or.jp/ja/challenge/256>



大阪HITEC



共創チャレンジ



©Expo 2025

大阪ヒートアイランド対策技術コンソーシアム（大阪HITEC）は、大阪・関西万博 会場整備参加と運営参加にサプライヤーとして協力しています。

～ ヒートアイランド対策技術認証制度 ～

大阪HITECでは、ヒートアイランド現象の緩和に効果の大きい対策の技術認証を行うことにより、高い技術を持つ企業等を支援するとともに、対策技術を選定する利用者に性能の目安を提供しています。

対象技術・評価項目・基準



対象技術	評価項目	基準					
屋根用高日射反射率塗料	<ul style="list-style-type: none"> ・日射反射率 ・明度 ・長波放射率※1 ・暴露3年後の日射反射率保持率※2 	<ul style="list-style-type: none"> ・初期の日射反射率：40%以上（準基準 30%以上） ・暴露3年後の日射反射率保持率：70%以上 					
高日射反射率屋根材（瓦、化粧スレート、金属など）							
屋根用高日射反射率フィルム							
高日射反射率舗装（車道除く）	<ul style="list-style-type: none"> ・日射反射率 ・明度 ・暴露3年後の日射反射率保持率※2 						
高日射反射率防水シート							
保水性舗装ブロック	<ul style="list-style-type: none"> ・蒸発効率 ・日射反射率※3 	蒸発効率β	β<20%	20%≤β<30%	30%≤β<40%	40%≤β<50%	β≥50%
		日射反射率	40%以上	28%以上	22%以上	15%以上	問わない
外断熱仕様（屋根面）	<ul style="list-style-type: none"> ・日射反射率 ・長波放射率 ・熱コンダクタンス※4 	<ul style="list-style-type: none"> ・熱コンダクタンス：0.87 W/m²K 以下 ・放射受熱量の夜間外気排熱量：陸屋根 45 W/m² 以下 					
外断熱仕様（外壁面）	<ul style="list-style-type: none"> ・放射受熱量の夜間外気排熱量 	<ul style="list-style-type: none"> ・熱コンダクタンス：0.87 W/m²K 以下 ・放射受熱量の夜間外気排熱量：西壁15 W/m² 以下 					
再帰性高日射反射率外壁材	<ul style="list-style-type: none"> ・上方日射反射率 ・下方日射反射率 	<ul style="list-style-type: none"> ・上方日射反射率：40%以上（準基準 30%以上） ・下方日射反射率：30%未満（準基準 30%未満、且つ「上方日射反射率 × 0.75」未満） 					
再帰性高日射反射率窓フィルム		<ul style="list-style-type: none"> ・上方日射反射率：10%以上 ・下方日射反射率：10%未満 					

※1 金属系の材料の場合に限る。

※2 現在、評価項目の対象外。

※3 乾燥時の日射反射率で評価。

※4 熱抵抗値の逆数として評価。

認証製品



屋根用高日射反射率塗料

ATTSU-9

通常塗料

反射 47~50℃
44~45℃
36~38℃

吸収⇒発熱 63~65℃
54~55℃
43~47℃

ATTSU-9 (4F)
・パールライト【認証】
・スノーホワイト【認証】

日本ペイント・インダストリアルコーティングス株式会社

ビッグサントップUR
ミルキーホワイト【認証】

大日化成株式会社

高日射反射率屋根材

コロニアル遮熱ガラスサ
・CC825(G及びW)【認証】
・グラスサ・クールホワイト
・CC835(G及びW)【準認証】
・グラスサ・クールシルバー

ケイミュー株式会社

塗装ガルバリウム鋼板
ニスカラーRA019
Sグレー【認証】

日鉄鋼板株式会社

NEW

屋根用高日射反射率フィルム

・SPACECOOLフィルム_白【認証】
(SCF-A25M-XNW)
・SPACECOOLフィルム_銀【認証】
(SCF-A25M-XNS)

SPACECOOL株式会社

太陽光を反射
赤外線を放射
多層構造

施工後外観
屋根

高日射反射率舗装（車道除く）

遮熱性舗装材ランドサーマス

・ライトグレー【認証】
・ミディアムグレー【準認証】
・ライトブラウン【認証】
・ミディアムブラウン【準認証】

日本興業株式会社

アースクールF グレー【認証】

イサム塗料株式会社

外断熱仕様（外壁面）

LLH外断熱通気層システム【認証】

・アルミ化粧パネル walltop
・フェノバボード (30mm以上)

株式会社ツツキ

LLH支持金物 (特許取得済)
フェノールフォーム断熱材 t=30~90mm

躯体 通気層 外壁材

令和7年8月発行